

タフコート CCP-139F (暫定)

CCP-139 の改良品です。

CCP-139 は非反応性樹脂をすべて排除し、反応性樹脂のみで構成しました。

さらに硬化時間をやや遅くして、反応による応力緩和を考慮しました。

性状値等に大きな変化はありません。

1. 性状値

試験項目	CCP-139F (透明)	CCP-139F (着色)
粘度 (25℃) フォードカップ N0-4	12.7秒	13.4秒
比重 (25℃)	1.00	1.07
硬化時間* 150℃	8分	8分
貯蔵安定性 (20℃)	90日間異常なし	90日間異常なし

*指触乾燥時間

2. 使用量と膜厚の関係 (参考値です)

小さな板で行ったので相当バラつきが出ています。

黒の方が粘性を考えれば少し厚くなるはずですが、実測では薄くなっています。

このデータは大きな面積で行う必要があります。参考値としてみてください。

CCP-139F (黒)

	塗布量 g/m ²	DRY 膜厚 (μ)	DRY/WET 比
①	38.1	21.0	75
②	78.1	33.3 (36)*	69
③	105.7	42.7	78

CCP-139F (透明)

	塗布量 g/m ²	DRY 膜厚 (μ)	DRY/WET 比
①	61.0	29.7	56
②	86.7	47.0 (36)*	57
③	115.2	63.0 (51)*	58

* () は計算値に近い

3. 試験結果

項目		結果	試験内容
沸騰食塩水 浸漬試験		異常なし	沸騰食塩水（5%）煮 状態で8時間浸漬 ブリスターチェック
キ ヤ ス 試 験	磨き鋼板 *1	500時間 クリアー	JIS Z 2371
	アルミ板 *2	200時間 達成	JIS Z 2371

*1 JR 試験データ

*2 自動車関連会社試験データ 現在200時間達成後さらに試験継続中

4. 荷姿

18Kg アトロンペール缶

輸出の時はUNアトロン缶仕様